

学校運営の方針

学校長 鈴木 茂



教育課程の目指しているものと、本校の教育に熱い期待をかけている保護者や地域の方々の思いを踏まえて教育目標の設定を図りました。

そのキーワードは、「生きる力」を育むことです。それは、「健康・体力」「豊かな人間性」「確かな学力」の体・徳・知の三位一体のバランスのとれた人間の育成を目指すものであり、その関わりを東中学校グランドデザインにまとめました。

学校運営の根底に、生徒たちに培われてきたものをより引き出し、さらに伸ばしていくことができるかを常に問いながら、生徒を主役として全面に出していく活動を、教師集団の見識と情熱、そして指導力を結集して、積極的かつ創造的に展開していくことをすえて、日々努力しています。

今後も開かれた学校運営を基盤として、特色ある学校づくりに全職員と全校生徒で取り組んでいきたいと考えています。

流汗悟道の精神とは

雄大な浅間山に見守られ、やわらかな山なみに囲まれた高師が丘。そこに、広々と整地された校庭から見上げる赤い葺の校舎は、白樺、桜、ツツジなどの豊かな樹木に彩られている。このすばらしい学習環境を備えた東中学校。現在の環境に至るまでの間に、地域の人々の尊い汗が流されてきた。校庭整地のための勤労奉仕、校地美化のための一戸一木寄進植樹、これらの活動に込められた地域の人々の思いを忘れることのないように、「流汗悟道」の言葉が学校の教育理念として掲げられるようになってきた。

「流汗」とは、体を動かして汗を流すことのみを意味するのではなく、「頭も精神も使って汗をかくほど一生懸命にやる」ことを意味する。

「悟道」とは、子どもの立場に置き換えると「いい大人になる」「何でも一生懸命やれば、自分の血となり肉となる」と解釈したい。生きることの意味と充実感を得るためのこの先人の教えは、今も学習・清掃・部活動など、学校生活の様々な場面に生きている。

平成30年度 佐久市立東中学校グランドデザイン

学校教育目標【切 磋 琢 磨】
 〈 鍛 え ・ 磨 き ・ 高 め ・ 輝 く 自 分 〉
 ～ 心豊かに人や地域と関わり合いながら たくましく生きていく生徒の育成 ～

